

2022年度(令和4年度) 北海道の先生がおすすめする本

北海道指定図書



小学校低学年の部(1・2年)



さくららら

升井 純子／文 小寺 卓矢／写真
アリス館 1,540円(税込)

北国の桜の木は、じっくり開花の準備をします。自分の咲く日は自分で決める、さくらちゃんをまわりも温かく見守ります。



きたきつねとはるのいのち

手島 圭三郎／絵・文
絵本塾出版 1,870円(税込)

北海道の冬は、動物にとっても厳しい季節。やがて、春の陽射しに包まれて、きたきつねは、生きる幸せを感じるのです。



すみれちゃんとようかいばあちゃん

最上 一平／作 種村 有希子／絵
新日本出版社 1,430円(税込)

山また山のその先に、ようかいばあちゃんはすんでいます。ひまごのすみれちゃんは、一人でおとまりするのですが…。



ゆきのようせい

松田 奈那子／作・絵 石黒 誠／監修
岩崎書店 1,540円(税込)

秋のおわり、雪虫は生きものたちに冬の訪れを知らせにゆきます。ある一匹の雪虫も、りすたちのところへ行きますが…。



中学校の部



みつばちと少年

村上 しいこ／著 高山裕子／絵
講談社 1,540円(税込)

北海道の大自然を舞台に、『みつばちマーヤの冒険』を愛読する少年と、様々な事情を抱えた子どもたちの交流を描く感動作!



マイブラザー

草野 たき／著
ポプラ社 1,650円(税込)

夢も友だちもなく、5歳児の弟の面倒を見る毎日。イクメン中学生・海斗の迷走と目覚めを描く、笑って泣ける成長小説。



小学校中学年の部(3・4年)



クマが出た! 助けてベアドッグ

クマ対策犬のすごい能力

太田 京子／著

岩崎書店 1,430円(税込)

人も、クマも助けたい! 人とクマ共存のために働く、職業犬、ベアドッグの活躍を描くノンフィクション。



きけんなゲーム

マロリー・ブラックマン／作
もりうち すみこ／訳 佐竹 美保／絵
文研出版 1,430円(税込)

病気のため、運動も旅行もできなかったサムが林間学校に行くことに。それは「きけんなゲーム」のはじまりだった…。



命を救う 心を救う

途上国医療に人生をかける小児外科医

「ジャパンハート」吉岡秀人

ふじもと みさと／文 佼成出版社 1,650円(税込)

ミャンマーで貧しい人を無償で治療してきた医師の吉岡さん。その半生と忘れ難い日々を綴った児童書ノンフィクション。



小学校高学年の部(5・6年)



ガ 蛾 姿はかわる

イザベル・トーマス／文 ダニエル・イグヌス／絵
青山 南／訳 化学同人 2,090円(税込)

うすい色の蛾と、こい色の蛾。産業革命の大気汚染を生きのびてきたオオシモフリエダシヤクの、進化のおはなし。



天の台所

落合 由佳／著

講談社 1,540円(税込)

卵も割れない小6男子、がみババのもとで料理修業始めました! 避けられない喪失との向き合い方を、料理を通じて描く力作。



五七五 ぼくのとなりはブラジル人

万乃華 れん／作 黒須 高嶺／絵

文研出版 1,540円(税込)

5年生の早川あさひは、ブラジルから来た日本語を話せない女の子ラウラと川柳をつくることに。困ったあさひはどうする?



北海道の本を読みましょう!

第68回 青少年読書感想文全道コンクール 第48回 北海道指定図書読書感想文コンクール

■主催／北海道学校図書館協会・毎日新聞社北海道支社

■後援／北海道・北海道議会・北海道教育委員会・公益財団法人北海道青少年育成協会

■選定協力／北海道読書推進運動協議会

感想文は夏休み明けに、学校に出してください。詳しくは、「応募のきまり」をご覧ください。 ●ホームページ 北海道学校図書館協会 検索